

**2019 春季生活闘争
第 5 回戦術委員会 確認事項**

連合は本日、2019春季生活闘争の第5回戦術委員会を開催し、現時点の交渉状況を把握するとともに、ヤマ場における回答引き出しに向けて以下の通り確認した。

- 1 2 月の要求提出以降、中核組合を中心に積み重ねてきた交渉は、第 1 先行組合回答ゾーン（3 月 11～15 日）の最大のヤマ場である 13 日に向け、最終局面を迎えている。経営側は我々の要求趣旨を受け止めつつも、慎重かつ厳しい態度を崩していない。
- 2 我々は、ヤマ場に向けて次の点をさらに強調し、最後の最後まで、粘り強い交渉の追い上げに全力を尽くす。
 - ① 「経済の自律的成長」の実現と将来不安の払拭に向けて、労使は社会的責任と役割を果たすことが求められている。そのためには、月例賃金の引き上げが不可欠である。
 - ② 産業・企業の存続と成長のためには、同じ職場で働くすべての「人への投資」が不可欠であり、非正規労働者の処遇改善についても同時決着が必要である。
 - ③ 「すべての労働者の立場にたった働き方」の実現に向けて、長時間労働の是正やいわゆる「同一労働同一賃金（職場における雇用形態間の不合理な処遇の格差の是正）」の実現について、労使で積極的かつ前向きな取り組みが必要である。
- 3 すべての組合は、自組織のみならず、すべての労働者の「底上げ・底支え」「格差是正」実現のためにも、賃上げの継続と広がりとなる回答を引き出さなければならない。同時に、この後本格化する中小組合の賃上げに向けた環境整備の観点からも、働き方も含めた「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」の必要性について、前向きな見解を引き出すべく積極的に協議を進める。
- 4 構成組織は、諸要求に対する回答内容を、速やかに連合に報告するとともに、その後に続く中小組合の最大限の回答引き出し・早期解決に向けてサポートする。

連合は、13 日のヤマ場における回答内容の把握に努め、その結果を公表する。

また 15 日には、第 1 回回答集計結果の公表とともに、以降の取り組みの推進に向け、「共闘連絡会議」代表者より回答引き出し状況と今後の進め方になどについて発信していく。

以 上

○回答集計・プレス発表の日程

2019年 3月 13日	ヤマ場 回答状況発表（中核組合中心）
15日	第1回回答集計結果発表（第1先行組合中心）
22日	第2回回答集計結果発表（第2先行組合中心）
4月 5日	第3回回答集計結果発表（3月末状況）

※ 機関会議・諸行動の日程は、第 4 回中央闘争委員会確認事項（3 月 7 日）参照